

第4学年 特別の教科 道徳

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

思いやりの心を持ち、なかまとともにより良く生きていこうと行動することができる。

<重点目標>

- ・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうと行動することができる。
- ・集団生活や社会のきまりの意義を理解し、それらを守り行動することができる。

【学習を進めるにあたって】

使用教材	
教科書	「新・みんなの道徳4」 (学研教育みらい)
副教材	
持ち物	
教科書	道徳ファイル

【学習の約束】

- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前期	こうき 後期
<p>1. 道子の赤い自転車 (生活を守る約束やきまり)</p> <p>2. お母さんのせい求書 (家族の一員として)</p> <p>3. アメリカとの出会い ジョン万次郎 のぼうけん (他国の人々と交流)</p> <p>4. 折り紙 (日本人の和えと心)</p> <p>5. 電話のあらしがやってきた (気持ち伝えて)</p> <p>6. 名人をこす 藤井聡太 (目標に向かって)</p> <p>7. 花をさかせた水がめの話 (自分のよさを見付けてのばす)</p> <p>8. 雨のバス停留所で (みんなのためのきまり)</p> <p>9. 心の信号機 (よりそう心)</p> <p>10. 泣いた赤おに (深く思い合う友だち)</p> <p>11. 友だちのしょうこ (自分の生活を見つめて)</p> <p>12. 山びこ村の二人 (村の仲間として)</p> <p>13. クラスたいこう全買りレー (どちらが正しいのかな)</p> <p>14. 温かい言葉 (気持ちの通い合い)</p> <p>15. つながっている日本と外国 (世界とつながる日本)</p> <p>16. ないものはなし (きょう土を大切にすること)</p> <p>17. へこたれない きせきのりんご (やりとげるひたむきな心)</p> <p>18. 石っけんさん 宮沢賢治 (自然に心を通わせ親しむ)</p>	<p>19. わたしのいのち (せいいっぱい生きる)</p> <p>20. 花さき山 (真心の美しさ)</p> <p>21. 休み時間のできごと (素直な心をもって)</p> <p>22. 友だちが泣いている (正しいことは自信をもって)</p> <p>23. ビクトリーロード (最高の仲間)</p> <p>24. ヘレン・ケラー物語 (幸せな社会を目指して)</p> <p>25. 谷川岳に生きたドクター (心からのありがとう)</p> <p>26. 神戸のふっこうは、ぼくらの手で (社会へのほう仕)</p> <p>27. かべに付けた手のあと (自分たちの学校)</p> <p>28. ぼくのおばあちゃん (かけがえのない命)</p> <p>29. ウミガメの命 (自然や動植物を大切に)</p> <p>30. へらぶなつり (ゆるす心の広さ)</p> <p>31. 心と心のあく手 (心と心のつながり)</p> <p>32. えがおのクリニックラウン (えがおのチカラ)</p> <p>33. カマキリ (それでも言える?)</p> <p>34. いのりの手 (信らいし合う友)</p> <p>35. ばんざい大きな花まる (かがやく自分)</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>がくしゅうじょうきよおよ どうとくせい かか せいちよう ようす きじゅつ あらわ 学習状況及び道徳性に係る成長の様子を記述で表します。</p>	<p>はつげん はつびよう じゅぎよう ようす 発言・発表 授業の様子 ワークシート</p>